



TEL 092-584-3377

✉ soumu@fuku-shakyo.jp

〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-7クローバープラザ

【開館時間】月曜～金曜日9:00～17:00※一部を除く



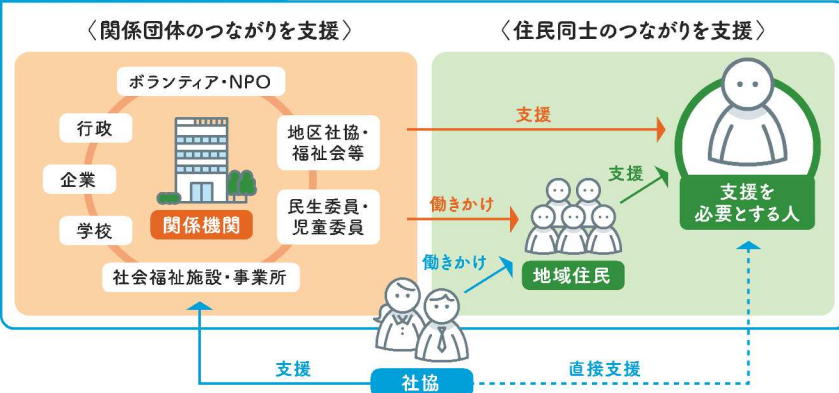
書家の金澤翔子さんが私たちの目指す共生社会を力強く揮毫された書です。「とも(共)に生きる」は本会作成の福祉教育読本・教材のタイトルでもあります

「社会福祉協議会(社協)」とは

社会福祉法に規定された70年以上の歴史を持つ公共性・公益性の高い民間非営利団体で、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体です。すべての都道府県、市町村に設置され、住民が安心して暮らせる福祉コミュニティづくりと地域福祉の推進を使命とし、様々な活動に取り組んでいます。

誰もが安心して暮らせる地域の仕組みづくり

安心できる暮らしの実現



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域住民や私達の社会福祉関係者と協力して地域社会の福祉課題の解決に向けた様々な取組を推進しています。また、市町村社協では、小地域における住民主体の福祉活動を推進し、生活支援サービスを提供するとともに、地域の福祉サービスの利用者でもある当事者あるいはその家族等の組織化やボランティアの育成、福祉教育教材や読本を活用した福祉教育などを推進しています。



生活困窮者支援

ふくおかライフレスキュー事業支援件数

536件 (H28からR4まで)

既存制度では対応できずに困っている方に、県内の社会福祉法人が連携し、配置されたサポーターを中心に総合的な相談支援を行っています。今日、明日食べるものがないなど緊急の場合には、食材購入などの現物給付も行っていきます。この他にも生活福祉資金貸付事業をはじめ様々な困窮者支援に取り組んでいます。



災害に強い地域づくりと災害時福祉支援活動

災害ボランティア **58,514人** (H29からR3まで)



平成17年3月に発生した西方沖地震以降、近年は特に豪雨による水害が県内各地で発生しています。社協では災害ボランティアセンターを設置し、被災地支援に取り組んでいるとともに、平時から災害時に備えた協働型災害ボランティアセンターの設置運営訓練を行っています。

DWAT登録者 **253名** (R5.3月現在)

避難所等での関連死を未然に防ぐため福祉的支援を行う専門チーム員(福岡 DWAT)の養成等、平時における人材養成や体制整備を行い、地域の防災力強化に努めています。災害時には、被災者中心・地元主体・協働の3原則を大前提に、被災地・被災者の日常生活が1日も早く取り戻せるよう、行政、地元関係機関・団体、外部支援団体等との連携・協力のもと、迅速かつ効果的な支援活動に取り組んでいます。



地域にはさまざまな課題があります

ダブルケア・8050問題・ヤングケアラー・老老介護

ひきこもり・社会参加

大規模・自然災害

孤立死・孤独死・買い物難民

子どもの貧困・経済的困窮・ホームレス

児童・高齢・障がい者の虐待・DV

制度内では対応できない問題

福祉・介護の人材不足

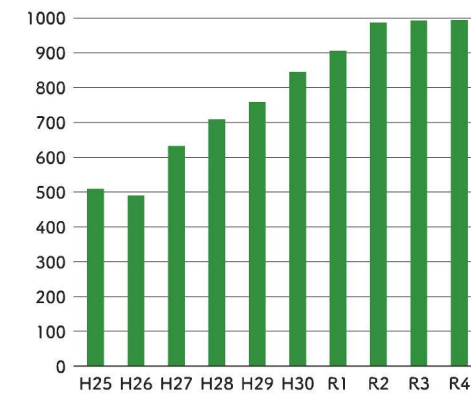
人、世代、地域をつないで、共に生きる社会を築く

私たち福岡県社協は、県内の社会福祉関係者の参加・協力・連携のもと、社会福祉に関わる様々な課題の解決や生活の困りごとを抱える人への支援、ボランティア活動の推進、福祉サービスの事業者や利用者への支援、福祉人材の確保など、地域福祉の推進のための多様な活動を行っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

認知症・知的障がい・精神障がいの方々の権利擁護

【日常生活自立支援事業の実施状況】



日常生活自立支援事業利用者数

996人増加 (R5.3月現在)

判断能力が十分でなく、日常的な金銭管理などに不安のある認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、社協が福祉サービスの利用援助や金銭管理等を行っています。近年は特に精神障がい者の利用が増加傾向にあるため、支援に携わる人材の育成等円滑に制度が運営できるように取り組んでいます。

福祉人材確保・育成

福祉のしごと就職フェア参加者数

9,319人

(H24からR4までの参加者数)

採用者数

1,802人

(H24からR4まで)

九州最大の福祉・介護分野専門の就職フェアを開催。平成6年度に開始してから27年を迎え、求人側と求職者とのマッチングの場を創出しています。



R4年度研修事業
43研修/受講者数

9,173人

福祉従事者のスキルアップや定着支援を目的に研修の機会を提供。近年は感染対策を徹底した集合研修のほか、オンライン形式で実施するなど、時代に即した方法を取り入れて開催しています。



介護の正しい知識・技術の普及

R4介護講座年間

83回

R4受講者

982名

高齢化が進む中、在宅介護者に向けた介護講座の開催や、便利な福祉用具の紹介、利用のノウハウの提供を行う福祉用具展示室を運営しています。

